

第4回 SDGs 「絵で伝えよう！『わたしたちの地球』を守る」絵画展 実施要項

1. 事業名 第4回 SDGs 「絵で伝えよう！『わたしたちの地球』を守る」絵画展
2. 事業趣旨 大切な地球はひとつしかありません。その地球には、貧困や飢餓、環境問題や異常気象など、課題が山積みです。そして今年も、世界中の人々が新型コロナウイルスの脅威にも苦しめられています。地球のことは地球に住むすべての人（先進国も開発途上国も、大人も、子ども）と一緒に考えて、今すぐ課題に取り組んでいかなければなりません。
私たちが地球でずっと暮らしていけるように、国連や企業や有識者たちが知恵を出し合って「2030年までの世界の共通目標（SDGs =Sustainable Development Goals）」を作りました。
2030年に社会の一線にいるのは今の子どもたちです。絵を通して自分たちに「今できること」を考えていく気持ちを育てることを目的としています。
3. 絵画テーマ◇「継続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals) 17の目標の中から「人間がずっと地球に住み続けられるように開発・発展するにはどうしたらよいか」、身近な生活の中で自分にできる事やみんなで行きたい事を絵にする。
(例)・水や資源を大切に使おう。
・食べ残しをしないようにしよう。
・川や海を汚さないようにしよう。
・近いところへは、歩くか自転車で行こう。
・だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう。
4. 応募資格 佐賀県在住の小学生・中学生
応募作品の出品者は、下記の4部門とする。
(1) 小学校低学年の部（1～2年生）
(2) 小学校中学年の部（3～4年生）
(3) 小学校高学年の部（5～6年生）
(4) 中学生の部（全学年）
5. 主催 佐賀県ユニセフ協会
6. 共催 佐賀新聞社
6. 後援(予定) 佐賀県 佐賀県教育委員会 佐賀県小中学校校長会 サガテレビ
NHK 佐賀放送局
7. 募集作品
【内容】 絵画で、画材は問わない。文字は入れない。
【大きさ】 四つ切り（38 cm×54 cm）
8. 提出期日 令和2年9月11日（金）
9. 提出先 学校で取りまとめて、佐賀県ユニセフ協会事務局へ送付する。
※ ご連絡いただければ取りにも伺います。

(宛先) 〒840-0054 佐賀市水ヶ江4丁目2-2
佐賀県ユニセフ協会
(担当者) 佐賀県ユニセフ協会 事務局長 江島きよ子
TEL 0952-28-2077

10. 表彰 審査は、『小学校低学年の部』『小学校中学年の部』『小学校高学年の部』『中学生の部』の4部門で行う。

【表彰区分及び賞】 日本ユニセフ協会会長賞 1点 賞状及び副賞(ユニセフ製品)
佐賀県ユニセフ協会会長賞 2点 賞状及び副賞(ユニセフ製品)
佐賀新聞社賞 2点 賞状及び副賞(ユニセフ製品)
入選(各部門原則として) 各3点以内(賞状及び副賞)(〃)
佳作(各部門原則として) 各3点以内(賞状及び副賞)(〃)
☆ 応募者全員に参加賞

【入賞作品の発表】 入賞作品の発表は、審査終了後に各学校へ通知する。

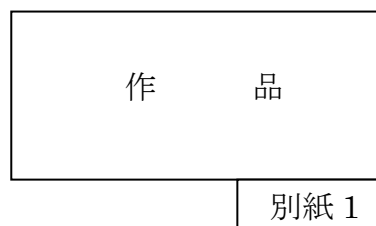
【表彰式の期日】 令和2年10月18日(日) 【表彰式の場所】 佐賀県庁 県民ホール

11. 入賞作品展示 令和2年10月18日(日)～10月22日(木)

【展示会場】 佐賀県庁 県民ホール

12. 応募上の注意

- ・応募作品は、自分で表現したものに限る。
- ・応募作品は、作品の右下に個人票を添付(別紙1)し、作品に応募者一覧表(別紙2)を添えて学校ごとに提出する。



13. その他

- ・応募作品は本人のもので、未発表のもの1点に限る。
- ・応募作品の著作権については応募者に帰属するが、主催者は応募作品を使用することができる。
- ・応募作品は、参加賞を添えて学校単位で返却をする。



ユニセフ(UNICEF:国際連合児童基金)とユニセフ協会(国内委員会)は、乳幼児期から青年期までの子どもたちの命と健やかな成長のために、現在190以上の国と地域で活動しています。